

令和4年3月25日

山 形 新 聞

パチンコ店駐車場
災害時提供で協定

県、県警、県遊技業協

県と県警、県遊技業協同組合は24日、災害時の駐車場提供などに関する応援協定を締結した。要請に基づき、パチンコ・パチスロ店は避難者や帰宅困難者に店舗の駐車場やトイレを提供し、安全な避難場所の確保に協力する。

同様の協定は全国で結ばれているが、本県では全国初の仕組みとして、急を要する場合、市町村が直接、各店舗に協力を要請できるようにした。

同組合に加盟する72店舗のうち、協力体制が整っているのは18市町の50店舗。駐車可能台数は最大約2万台に上り、避難車両の受け

入れも行う。避難者には飲料水を提供するほか、授乳や着替えを行う女性や子ども向けに更衣室、休憩室を設けるようにする。県警は駐車場を災害対応の集結場所として利用できる。

県庁で締結式が行われ、吉村美栄子知事、佐藤正顕県警本部長、井上静夫同組合理事長が協定書を取り交わした。吉村知事は「県民の被害軽減につながり心強く思う」、佐藤本部長は「警察の迅速な救出・救助活動に大きな効果が期待できる」、井上理事長は「地域住民などの不安を少しでも取り除くために対応する」とそれぞれ述べた。